

平成 24 年度 第 1 回 日進市姉妹・友好都市委員会議事録

日 時 平成 24 年 11 月 26 日 月曜日 午後 6 時から 7 時 20 分まで
 場 所 日進市役所本庁舎 2 階 第 4 会議室
 出 席 者 引田弘道、乗松佳代子、藤本英昭、新谷裕、鬼頭さゑ子、福安克彦、神谷重範、
 横江昭憲、靱山隆之、高木航平、堀之内秀紀（敬称略）
 欠 席 者 なし
 事 務 局 水野和秀（市民生活部長）、杉浦淳司（市民協働課長）、杉田武史（市民協働課長
 補佐）、市川英子（市民協働課係長）
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 なし
 議 題 (1) 姉妹・友好都市オーエンズボロ市との経過等報告
 (2) 友好自治体長野県木祖村との交流について
 (3) その他

発 信 者	内 容
	1 開会
事 務 局	本日は大変お忙しいところ、また、お足元の悪い中お集まりいただきまして ありがとうございます。 ただいまより、平成 24 年度第 1 回日進市姉妹・友好都市委員会を開催させて いただきます。
	2 所掌事項等の確認
事 務 局	日進市姉妹・友好都市委員会設置要綱に基づき、第 1 条(設置)から第 2 条(所 掌事項)、第 3 条(組織)、第 4 条(委員)について説明
	3 委員委嘱
事 務 局	設置要綱第 4 条に基づき、委嘱書の交付をさせていただきます。 本来であれば、市長より委員の皆さま全員に委嘱書をお渡しすべきところ ですが、所用により本日は失礼しておりますので、代わって副市長が務めさせて いただきます。 委員の皆さまを代表いただきまして、委員名簿最初の引田弘道様へ委嘱書を 交付させていただきます。 その他の委員の皆さまにつきましては、お手元に委嘱書を配布させていただ いておりますので、お名前のご確認をお願いします。なお、任期につきましては 平成 26 年 3 月 31 日までとなります。 それではここで、副市長よりごあいさつを申し上げます。
	副市長あいさつ
事 務 局	ありがとうございました。 それでは、委員の皆さまには大変恐縮ですが、名簿順に自己紹介をお願い します。

	委員、自己紹介
事務局	ありがとうございました。 続いて事務局の紹介をさせていただきます。
	事務局紹介
	4 会長、副会長の選任
事務局	続きまして、会長、副会長の選任に入ります。 設置要綱第6条により、会長1名、副会長2名について、委員の互選により選出することとなっております。立候補又は推薦などございますか。
委員	これまで本委員会で会長職を務められていた草間委員にご推挙いただいている引田委員を推薦させていただきます。 また、僭越ではございますが、当初より本委員会に携わってまいりました私と、同じく前副会長であられました藤本委員の力もお借りしながら、引田委員のサポート役として引き続き副会長の職を務め、本委員会を盛りたてていきたいと思っておりますがいかがでしょうか。
事務局	ただいま、会長に引田委員の推薦をいただきました。また、副会長については、引き続き乗松委員と藤本委員との発言もございましたが、皆さまいかがでしょうか。
委員	異議なし
事務局	皆さまのご賛同も得られましたので、会長には引田委員、副会長には乗松委員と藤本委員にお願いしたいと思います。会長、副会長におかれましては、前方の席へ移動をお願いします。 それでは、会長、副会長より、ごあいさつをお願いします。
	会長、副会長あいさつ
事務局	ありがとうございました。 議題に入る前に、本日の資料の確認をさせていただきます。(資料確認) それでは、ここからの議事の取り回しを会長にお願いいたします。
会長	議事に入る前に、傍聴の申し出はありますか。
事務局	傍聴の申し出はございません。
会長	それでは議題に入りたいと思います。 事務局より説明をお願いします。
	5 議題(1)「姉妹・友好都市オーエンズ市との経過等報告」
事務局	議題(1)「姉妹・友好都市オーエンズ市との経過等報告」について説明させていただきます。 平成19年4月4日に、本市とオーエンズボロ市・デーヴィス郡・オハイオ郡の姉妹都市/地域提携の調印及び記念式典を開催しました。 その後、平成21年11月5日には、中部大学第一高等学校とデーヴィスカウンティ高等学校との姉妹校提携の調印が行なわれました。 また、平成22年10月20日に名古屋外国語大学とブレシア大学との国際交流協定が締結されています。

	<p>平成 22 年 11 月には、本市から初の市民訪問団として、国際交流協会会員が 7 日間にわたる交流訪問を行ないました。なお、平成 23 年度については、3 月 11 日の東日本大震災により、交流訪問等を行なわれておらず、今年度についても、オーエンズボロ市の事務局との具体的なやりとりはございません。</p>
委 員	<p>中部第一高等学校とデービスカウンティ高校との交流について報告します。</p> <p>平成 23 年度に先方の校長先生が異動され、新しい校長や平成 22 年に日本に来られた教員 2 名と連絡を行なっています。先方の教員とのやり取りは、本校の事務局と行なわれていますが、肝心の校長からの返信は依然としてなく、こういった状況なのかが不明です。最初は経済的な理由で交流が延びましたが、東日本大震災等の影響もあるのではないかと考えています。</p> <p>今年度に入ってから定期的な連絡をしていますが、教育委員会や姉妹都市委員会との打ち合わせも必要なため、しばらく待つて欲しいと連絡があったままの状態となっています。いずれにしても、もう少し時間を置いて連絡をしていこうと思っています。</p>
委 員	<p>名古屋外国語大学とブレシア大学との交流について報告します。</p> <p>ブレシア大学とは、平成 22 年に国際交流協定とあわせて交換留学協定も結んでいます。今年度、学生 1 名を留学推薦しましたが、基準が高かったこともあり、受け入れができませんでした。</p> <p>今後は、提携校ということでの入学基準の緩和などについて調整したいと思っていますし、こちらは高いハードルを設けていませんので、先方からの申し入れがあれば、受け入れもしていきたいと思っています。いずれにしても、まずは双方向での留学ができればと考えています。</p>
委 員	<p>今年の 10 月に発生したハリケーンを受け、現在の事務局長のパム氏にメールを送りました。その後、オーエンズボロ市としては今回被害を受けていない旨の返信が届いています。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題(1)に関して、何か質疑等ありませんか。</p>
会 長	<p>ブレシア大学の留学基準は厳しいのですか。</p>
委 員	<p>非常に基準が高く、大学院レベルが要求されます。推薦した学生も、ペーパーでは良かったのですが、総合的に基準を満たすことができなかつたようです。</p>
委 員	<p>デーヴィスカウンティ高校との連絡が途絶えてしまっているとのことですが、現地の事務局長などこういったところを通じて連絡をされていますか。</p>
委 員	<p>担当教員とのやり取りになっており、校長からは連絡がありません。前任の校長は積極的でしたが、平成 23 年度に経済的な理由で一旦伸びたことと、3 月の地震や校長の異動などいろいろと重なってしまいました。現在の校長も元々その学校にはみえたようです。</p> <p>平成 23 年度中に、オーエンズボロ市の事務局長さんが日本に来られるという話があったので、その時に話をしたいと思っていましたが、それもなくなつてしまいました。連絡は取り続けていますが、お互いの理解が足りないのか、</p>

	なかなか進みません。市のほうも連絡がないとのことですが、もし何か動きがあれば、そこをきっかけに出来ればとも考えています。
会 長	ほかに質疑はありますか。 それでは、議題(2)について説明をお願いします。
	議題(2)「友好自治体長野県木祖村との交流」
事 務 局	平成4年4月12日の友好自治体提携の経緯、平成日進の森林での植樹・育樹作業、友好提携自治体災害時相互応援に関する協定、木祖村との主な交流事業、杲流（こうりゅう）、宿泊利用助成制度について資料に沿って説明。 20周年記念事業として、合同育樹祭、市民まつりでの記念式典・記念事業について資料に沿って説明。
委 員	木祖村からの招待もあり、文化協会として8月4日、5日の両日交流訪問を行いました。当初は受け入れ人数が50名でしたが、希望も多かったことから最終的に100名でうかがって交流を行いました。 4日に開催された源流夏祭りでは、各連盟による舞台発表のほか、新にっしんおどりなど、さまざまな盆踊りを一緒に踊りました。また、文化交流として、そば打ち体験のほか藪原宿や奈良井宿の散策を行うなど、楽しい一時を過ごさせていただきました。 なお、木祖村との交流写真については、先日の文化祭の折、100枚ほど展示させていただきました。
会 長	ありがとうございました。質疑はありますか。 議題(3)その他について、事務局から何かありますか。
事 務 局	新たな国内との自治体交流について、三重県志摩市との経過を説明させていただきます。 平成23年12月13日に、本市の企画政策部長、市民生活部長、建設経済部長の3名が志摩市に友好自治体交流の関係で訪問しました。志摩市は、市長公室長、企画部長、商工観光部長、企画政策課長、商工課長の5名が対応くださり、志摩市の現状として郡上市と提携したばかりであるため、今すぐには他市との提携は考えていないとのことでした。 その後、平成24年9月16日のにっしん夢まつりにおいて、志摩市の企画政策課長の異動のあいさつを兼ね、商工課長、企画政策係長とともに来庁されました。その際、本市と志摩市の商工会の友好提携が20周年を迎えているということからも、今後の自治体間の交流を推進するにあたり、志摩市企画政策課と本市市民協働課が事務局の窓口となることとなりました。
委 員	両商工会が平成4年1月10日に友好姉妹提携の調印を行った際、商工会商業部長を担当していました。当時は阿児町で、その後、阿児町はじめ志摩町、大王町、磯部町、浜島町が合併して志摩市となっています。 平成23年10月には20周年記念式典が催され、私どもも志摩市にうかがいました。志摩市までは高速を使って約3時間、公共交通機関でも約2時間30分で行けます。志摩市は観光産業が主力であり、旅館の受け入れ体制も整っていま

	<p>す。昨年からは、20周年を記念して宿泊優待特典も始めていただきました。</p> <p>これまで縁あって、志摩市、木祖村、オーエンズボロ市との各調印にも立ち合わせていただいておりますが、距離的な問題等もありオーエンズボロ市にはまだ行ったことがありません。今後の課題となるかもしれませんが、市民間の交流を推進していくためには、距離なども勘案して検討を進めていくことも大事だと思います。</p>
事務局	<p>志摩市とは、商工会を中心に交流を深めていただいているわけですが、それを機に宿泊優待特典も実施いただいております。</p> <p>今後は、行政としましても自治体友好都市を視野に入れながら進めていきたいと思いますが、正式な友好都市の調印等につきましては、本委員会でもご審議をいただきながら進めてまいりたいと思います。</p> <p>また、志摩市に限らず国内の他の自治体との提携などについても、案件がでた段階で本委員会にも図らせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>志摩市にうかがわせていただきましたが、当時は先ほどの説明のとおり郡上市と提携を結んだばかりでした。今年の9月の来庁時にその後の様子をお聞きしましたが、郡上市との交流の推進について検討を行っているとのことでした。</p> <p>もともと、郡上市とはお祭りの関係で市民同志の交流があったようですが、行政を介して何ができるかの検討中のようなのです。当初は、子どもを介するのがいいだろうと、教育関係で交流しようと言われたそうですが、授業の関係など難しい問題もあって思うようには進んでいないようです。</p> <p>いずれにしても、まずは事務局同士での交流から進めていこうということになりました。</p>
会長	<p>ほかには何かありますか。</p>
事務局	<p>本委員会の設置要綱の一部改正（案）について説明させていただきます。</p> <p>平成24年10月1日に日進市市民参加及び市民自治活動条例が施行されたこととともない、本委員会の委員にも公募の市民を含めることとなりました。</p> <p>委員として含めるのは、次の任期が始まる平成26年4月1日からとして改正を進めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>設置要綱第4条(委員)に公募の市民を追加する。任期は平成26年4月1日からとする旨の説明がありました。</p> <p>この件を含め、全体を通して質疑等がありますか。</p>
	<p><質疑等特になし></p>
会長	<p>以上をもちまして、第1回日進市姉妹・友好都市委員会を終了させていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>終了 午後7時20分</p>